

朝倉製糸工場争議の件

田 田 氣 次 浪 逸

密開會 密開縣長

今古屋出張所 大 肇 殿

昭和十年三月十五日

密開縣 正 正 號

密開縣 密開會 今古屋出張所

附圖 密開會 今古屋出張所

朝倉製糸工場争議の件

一名 稱 朝倉製糸工場

一 所 在 豊橋市花田町後田

一 争議参加人員 男二名 女一七名(全従業員男三女二三)

一 争議發生並解決年月日

自昭和十年二月一日

至昭和十年二月二日

一 經過

一月廿九日工場主は男工李乙守を通じて経営困難の事情を述べて
諒解を求めたるも二月一日の賃銀支拂日に際し上半期は日給三十
八錢なりしも下半期は一日三十錢宛の日給の割となり他工場より
も低率なりしを以て鮮人職工は協議して二月一日左の如き要求を
なした。